令和８年度

小論文問題

編入学入試１期
（管理栄養学科）

≪受験上の注意≫

１．指示があるまではこの問題用紙を開けてはいけません。
２．受験番号・氏名の記入欄が下記にあるので監督者の指示に従って、それぞれ記入してください。
３．解答は、解答用紙の解答欄に**明瞭に**記入してください。
４．解答にはHB若しくはB鉛筆又はシャープペンを使用してください。
　　答えを訂正する場合は、消しゴムで丁寧に消してください。
５．問題用紙を持ち帰ったり、問題を写し取る事は禁止します。

受験番号		氏名	

令和８年度　東京聖栄大学

編入学入試１期（管理栄養学科）小論文試験問題

次の文を読んであなたの意見を 800 字以内にまとめなさい。

「日本型食生活」とは、ごはん（主食）を中心に、魚、肉、牛乳・乳製品、野菜、海藻、豆類、果物、お茶等、多様な副食（主菜・副菜）等を組み合わせた、栄養バランスに優れた食生活をいいます。日本の気候風土に適した多様性のある食生活として、生活する地域や日本各地で生産される豊かな食材を用いており、旬の食材を利用して季節感を取り入れることや、地域の気候風土に合った郷土料理を活用すること、ごはんを中心に洋風や中華風等、多彩な主菜を組み合わせることにより、幅広く食事を楽しむ要素を有しています。また、栄養バランスに優れているといったメリットがあります。

近年、ライフスタイルが多様化しており、家庭での調理のみを前提とせずに、ごはんと組み合わせる主菜、副菜等に、惣菜、冷凍食品、レトルト食品、合わせ調味料等を活用することでも、「日本型食生活」を実践することが可能となりました。

（農林水産省　食育白書より）

令和８年度　編入学入試１期（管理栄養学科）小論文【下書き用紙】

受験番号		氏名	

令和８年度　編入学入試１期（管理栄養学科）小論文試験　解答欄

受験番号		氏名	

100

200

300

400

500

600

700

800

【編入学試験１期（管理栄養学科）小論文試験　出題意図】

題材を選択した意図

農林水産食育白書の「日本型食生活」と「近年の食生活について」書かれた文章を読み、当学科のアドミッションポリシー にある「より広く、より深く健康と栄養やヒトと食物のかかわりについて学ぶことができるようにする」「人間の健康と栄養に強い関心をもち、学び続ける意欲のある人」であるかを論理的思考、食に対する考え、表現力などを評価します。

出題意図

1，日本型食生活の特徴とその意義を理解し、健康的な食習慣について考察する力を見る。

2，変化する現在の食環境の中で、伝統と利便性をどう両立させるかを理論的に考える力を評価する。

3，食文化と地域性・季節感への理解を深め、自分の食生活にどう生かすかを表現する力を問う。